

## 2021年度 第1回大阪府支部 Web 実務者セミナー活動報告

テーマ【逃がすな 学びのチャンス！！】

日時 2021年10月16日(土)

会場 Web開催(済生会吹田病院)

2021年10月16日(土)大阪府済生会吹田病院にて2021年度第1回大阪府支部Web実務者セミナーを開催いたしました。まだまだ不慣れなウェビナーでの開催に期待と不安でいっぱいでしたが、会員85名、非会員81名 合計166名の方にご参加いただきました。世話人一同、感謝申し上げます。

初めに、大阪府支部支部長 中村より開会のご挨拶をいたしました。今回はかねてより皆さまからご要望が多くよせられていた整形外科領域のご講演であること、また診断書・公的書類に関するディスカッションに質問や疑問をどんどんお寄せいただきみなさんにとって有意義な時間となるようにしたことをお伝えし、開会いたしました。

若草第一病院 スポーツ整形部長 医療情報担当部長 今田光一先生より『臨床支援で知っておくべき整形外科医療の基礎知識と書類作成』について2部構成でご講演いただきました。

整形外科の病名は複雑怪奇であること。病名に裏表(原因が病名になっている本当の病名と症状が病名になっている仮の病名)があることを学びました。また、骨粗しょう症や骨折の詳細な状態とその治療法などの説明の後、関連する書類記載についてお話いただきました。整形外科の書類は、病名が多いので実務者が迷う



ポイントを詳しく略語も交えて解説いただきました。

最後に、整形外科のスタッフに絶対に知ってほしい知識として、ライス(RICE)療法をお話いただき、参加者が整形外科担当でない方にもとてもわかりやすく、勉強になったご講演だったのではないかと思います。

後半の『診断書・公的提出書類に関するディスカッション』では、今田先生にご講演をいただきました内容を含め、参加者の皆さまからの質問を受け、今田先生と大阪府支部顧問 大阪府済生会吹田病院院長 島俊英先生、当研究会理事 大雄会病院 小島敏美さん、大阪府支部の世話人、進行役は中村でディスカッションを行いました。



整形外科に因んだ質問を多くいただき、今田先生にわかりやすく回答いただきました。  
また、若い医師の書類作成について質問があり、島先生、今田先生の若い医師への教育に



についてのお話を伺うこともできました。書類については医師事務作業補助者の基幹業務であり、今後も幅広く不安・疑問などを解決に導くヒントが分かる講演を開催していきたいと考えております。その他にも医師事務作業補助者の指導者の教育や教育のスタイルなどの質問もあり、今後も何らかの形で話し合う場が必要だと思います。

最後に、今田先生から『明るく・前向きに・力抜いて業務に励んでください』と励ましのお言葉をいただき、参加者の皆さんに今後の活力につながったと思います。

閉会の挨拶は、大阪府支部顧問 大阪府済生会吹田病院院長 島先生にいただきました。

医療でも専門分野以外は素人ですが、非常にわかりやすく勉強になりました。あと医師事務作業補助者の技術的な分野の質問、教育や質の均一化、医師とのコミュニケーションの取り方など話し合わせ大変有意義な会になったと思うとご挨拶いただきました。

最後にセミナーに参加いただきました小島理事にも、今田先生のご講演を聴いて「明日からスマートで美しい書類作成をしていきます。」とのコメントと、今後開催される当研究会の各支部の地方会、セミナーがホームページに掲載されておりますので是非ご参加くださいとご挨拶いただきました。

今回はウェビナー開催2回目でしたが、不慣れなことで参加者の皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしました。心からお詫び申し上げます。

今後も皆さまの業務に活かせるような講演や勉強会を企画して参ります。

今回のセミナーにご参加いただきました皆さま、準備段階からご協力いただきましたすべての方々に、この場をおかりして心よりお礼申し上げます。



NPO 法人日本医師事務作業補助研究会

大阪府支部 支部長 中村 アツ子